

いくせい

広げよう 地域の輪 輝け はしまの子どもたち



令和6年3月

羽島市青少年育成市民会議
羽島市市民協働部生涯学習課

地域では子どもと大人が共に活動しています

令和5年度に行われた活動の一部を紹介します。

正木町民運動会



地域に根ざしたボランティア活動！

正木 地区

青少年育成推進員
野口さん

4年ぶりの開催となった町民運動会は残念ながら雨天のため正木小体育館で行われましたが、関係団体の皆さんと進んで協力し合って運動会のお手伝いことができました。

福寿町スポーツフェスタ



町民運動会から誰もが参加できるスポーツ体験会へ

福寿 地区

青少年育成推進員
原田さん

グラウンド・ゴルフやモルックなど4種目を体験出来るイベントを開催しました。中学生の皆さんの協力もあり、たくさんの歓声で賑やかなグラウンドとなりました。

水 Rocket 教室



工作を通して子どもと地域の人のコミュニケーションを図る

上中 地区

青少年育成推進員
木全さん
服部さん

各務原から講師の方を招いて、水 Rocket を作りました。校庭で発射台にセットし空気を圧縮して発射ボタンを押すと瞬間速度200キロで飛びました。小学生たちは大興奮でした。

下中フェスティバル



スポーツと文化発表を融合した新しいイベント

下中 地区

青少年育成推進員
田内さん

軽スポーツ4種目でそれぞれポイントを集め、景品と交換。文化発表会場ではサークル、保育園、小学校の発表を行い、イベントは大盛況で来場者の方々の笑顔が素敵でした。

福祉ふれあい夏祭り 盆踊り



地域の子どもは、地域で育てる。～伝統文化を伝えよう～

桑原 地区

青少年育成推進員
奥田さん
奥田さん

桑原学園のサブグラウンドで4年ぶりに夏祭りが開催されました。地域の名人の指導で3年生の児童が行灯に絵を描きました。「僕の！私の！」と会場内が笑顔いっぱいでした。

青少年育成推進員研修会の開催



研修会を通して、地区活動のより一層の充実を目指します

子どもたちと地域をつくっていくために、私たちにできることを考えました。

日時 令和6年1月25日(木)
テーマ 「地域と学校の連携・協働
～子どもを核とした地域づくり～」
講師 一般社団法人ココラボ 代表理事
伊藤 大貴 氏

地域ぐるみの活動を目指します

様々な活動を通して 世代を越えた交流や 子どもの居場所づくりを。



足近 地区 米作り、子ども七夕まつり、足近フェスティバル、防犯パトロールなど多くの行事を実施しました。今後も地域の活性化を目指します。



竹鼻 地区 竹鼻町防災スポーツフェスティバルでは、各種団体や中学生ボランティアと共に防災に必要な事を学び、体験することができました。

江吉良 地区 コッペ亭の工場見学。大きな機械を使ったパンの製造に全員が釘付けでした。公園ではコッペパンを頬張る子ども達の笑顔でいっぱいでした。

小熊 地区 年度始めから地区をあげてコロナ禍からの各催事復活に取り組んだ1年でした。町民ふれあい夏祭りなど、予定したすべての行事は大成功。有難うございました。

堀津 地区 今年度は、自転車点検や青パトといった地域の防犯・安全活動に加え、町民運動会、クリスマス会が開催されました。

竹鼻南 地区 夏に刈り取った稲ワラで編むしめ縄作り。地元の名人から教わり見事に完成し餅つきも体験。地域の冬の風物詩になっています。



標語・合い言葉

11月「秋のこどもまんが月間」に合わせ募集しました。入賞作品の一部をご紹介します。

優秀賞

「おはよう」と「ただいま」が繋ぐ 地域のぬくもり

一般 足名 沙幸さん

奨励賞

あいさつで 人との絆 ふかめよう 足近小学校 伊藤 幸乃進さん

地いきとともに 気持ちつながる ボランティア 堀津小学校 清水 すみれさん

やめようよ 注意し合える 真の友 羽島中学校 フェルナンデスニクソンさん

入賞

『家庭の日』啓発図画・ポスター入賞作品

主催 岐阜県・(公社)岐阜県青少年育成県民会議

家族で団らん

福寿小学校 興膳 香里那さん



あとがき

令和6年1月1日・・・突然の揺れが、お正月の団らんの時を止めました。テレビの番組すべてが緊急ニュースに切り変わり石川県、能登半島の被害の大きさを伝えはじめました。その後のニュースの中に「自分の家は被害が少なかったから」と近くの避難所に通い一所懸命に支援物資を仕分け、配る手伝いをする小学生の姿がありました。あの姿こそ青少年育成に関わる私たちのめざす姿ではないかと感じました。一日も早く被災者の皆さんに暖かな日常が戻る事を願います。「あとがき」にかえて



竹鼻地区青少年育成推進員 大野 一明